

(別表) 実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

R6.4.1

分野	実務経験有無	内容	単位	時間数
看護の実践力を培う実習	有	看護師・医師	6	270

270

授業科目		看護の実践力を培う実習	担当者	森山 ゆきみ 穂山 みどり
区分	単位数	時間数	授業形態	履修年次・前/後期別
	6	270	実習 270	2年次後期～3年次後期
	実務経験	有	看護師/医師	
その実務経験を生かして行う教育内容 対象の発達段階の特徴、健康レベル・経過別に適応した看護実践				
授業の目標および授業計画	<p>I. 目的 対象の発達段階の特徴を理解しながら、あらゆる健康レベルに対する問題・課題を明らかにした上で倫理的判断や科学的根拠に基づいた看護を保健医療福祉チームの一員として実践する。</p> <p>II. 目標</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 対象の健康レベルが身体的・精神的・社会的側面に及ぼす影響について理解する。 2. 対象の発達段階・健康レベル・経過別の特徴をふまえた看護過程の展開ができる。 3. 対象の健康の保持・増進、疾病の予防の援助ができる。 4. 継続看護の必要性を理解し、社会復帰への援助ができる。 5. 保健医療福祉チームにおける看護職の役割機能を理解し、多職種と協働・連携を図ることができる。 6. 自己の看護に対する考えを深め、今後の課題を明らかにできる。 <p>III. 実習内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 対象の健康障害、健康レベル・経過別に応じた看護過程の展開を学ぶ。 2. 対象の個性に応じた看護技術の展開を学ぶ。 3. 医療チームと連携し、患者を中心とした看護を展開する。 <p>IV. 実習場所 独立行政法人 国立病院機構南九州病院 霧島市立 医師会医療センター 鹿児島医療生活協同組合国分生協病院 医療法人愛誠会 昭南病院</p>			
履修規定	<p>2年時の実習 既習の専門基礎分野・専門の単位を取得していることもしくは取得見込みであること。</p> <p>3年次の実習 既習の専門基礎分野・専門の単位を取得していること。</p>			
評価方法				
備考				

(別表)

実務経験のある教員等による授業科目の一覧表

R6.4.1

分野	科目	実務経験有無	内容	単位	時間数
1	心理学			1	30
2	人間関係論			1	30
3	生活環境論			1	15
4	論理学			1	30
5	情報科学			1	30
6	教育学			1	30
7	文学			1	30
8	コミュニケーション論			1	15
9	物理学			1	15
10	社会学			1	15
11	ボランティア論			1	15
12	倫理学			1	30
13	健康と運動	有	健康運動指導士	1	30
14	医療英語			1	30
15	ボランティア実践			1	15
16	細胞・骨・筋肉の構造と機能			1	15
17	呼吸・循環・血液・体温調節の構造と機能	有	医師	1	30
18	消化器・内分泌の構造と機能			1	30
19	腎・泌尿器・生殖器の構造と機能			1	30
20	脳神経・感覚器の構造と機能			1	30
21	生化学			1	15
22	栄養学	有	管理栄養士	1	15
23	薬理学総論	有	薬剤師	1	15
24	微生物			1	15
25	病態学総論	有	医師	1	15
26	運動器系の疾病と治療	有	看護師	1	15
27	呼吸・循環器系の疾病と治療	有	看護師	1	30
28	保健医療論	有	看護師	1	15
29	社会福祉論			1	15
30	臨床心理学	有	臨床心理士	1	30
31	消化器・内分泌系の疾病と治療	有	看護師	1	30
32	腎・泌尿器・生殖器の疾病と治療	有	医師・看護師	1	30
33	血液・脳神経系の疾病と治療	有	医師・看護師	1	30
34	臨床薬理学	有	薬剤師	1	30
35	障害者福祉論	有	児童擁護施設指導員	1	15
36	治療総論	有	医師	1	15
37	公衆衛生	有	保健師	1	30
38	関係法規	有	保健師	1	15
39	看護の扉	有	看護師	1	30
40	看護コミュニケーション技術	有	看護師	1	15
41	患者を正しく診る技術	有	看護師	1	30
42	呼吸・循環・体温を整える技術	有	看護師	1	30
43	環境調整・活動・休息の援助技術	有	看護師	1	30
44	食事・排泄の援助技術	有	看護師	1	30
45	皮膚・粘膜保全の援助技術	有	看護師	1	30
46	与薬の援助技術	有	看護師	1	15
47	看護の思考と行動の道筋	有	看護師	1	30
48	生体モニタリングと救命救急処置	有	看護師	1	15
49	地域での暮らしを知る	有	看護師	1	30
50	在宅で療養・生活する人とその家族の理解	有	看護師	1	15
51	成人期の理解	有	看護師	1	30
52	老年期の理解	有	看護師	1	30
53	老年看護の基本技術	有	看護師	1	15
54	子どもとその家族の理解	有	看護師	1	30
55	母性の理解	有	看護師	1	15
56	精神の健康の保持・増進	有	看護師	1	30
	病院における看護の場と人を知る実習	有	看護師	1	45

36 885
57 1365

分野	科目	実務経験有無	内容	単位	時間数
	地域での暮らしを支える看護	有	看護師	1	15
	地域での暮らしを支える多職種連携	有	看護師	1	15
	地域での暮らしを支える看護実践プロセスI	有	看護師	1	15
	地域での暮らしを支える看護実践プロセスII	有	看護師	1	15
	視覚器・呼吸器の機能障害をもつ人の看護	有	医師・看護師	1	30
	運動機能障害をもつ人の看護	有	看護師	1	15
	腎・泌尿器・生殖器の機能障害をもつ人の看護	有	看護師	1	15
	内分泌・代謝機能障害をもつ人の看護	有	看護師	1	30
	生体リズム・感覚機能障害をもつ人の看護	有	医師・看護師	1	30
	成人の健康レベルに応じた看護	有	看護師	1	30
	高齢者の健康レベルに応じた援助方法	有	看護師	1	30
	若年層の患者の看護過程 事例展開	有	看護師	1	30
	子どもの疾病と治療	有	医師	1	15
	子どもの健康問題と看護	有	看護師	1	30
	疾病や障害をもつ子どもの看護	有	看護師	1	30
	妊婦の看護	有	看護師・助産師	1	30
	産婦の看護	有	看護師・助産師	1	30
	褥婦と新生児の看護	有	看護師	1	30
	社会の中の精神障害	有	看護師	1	30
	精神の疾病と治療	有	医師	1	15
	精神に障害を持つ人への看護	有	看護師	1	30
	看護管理	有	看護師	1	30
	医療安全	有	看護師・保健師	1	15
	看護実践力の基礎を培う実習	有	看護師・保健師	2	90
	健康な子どもを理解する実習	有	看護師	1	30
	地域で生活する高齢者を理解する実習	有	看護師	2	90
	看護の実践力を培う実習	有	看護師	2	90
	看護の探求	有	看護師	1	30
	総合看護の実践	有	看護師	1	30
	国際・災害看護	有	看護師	1	30
	災害・救急時の看護実践力を培う演習	有	看護師	1	30
	看護の実践力を培う実習	有	看護師	4	180
	女性を支える看護実践力を培う実習	有	看護師	2	90
	精神疾患患者の看護実践力を培う実習	有	看護師	2	90
	在宅で療養・生活する人・その家族の理解	有	看護師	1	30
	在宅で療養・生活する人・その家族の理解	有	看護師	2	60
	地域での暮らしを支える看護実践力の培う実習	有	看護師	2	60
	実務に即した看護実践実習	有	看護師	2	90

実務経験のある教員等による科目

合計	85	2460
----	----	------

106 2940